

第57回小矢部市社会福祉大会

・・・ プログラム ・・・

と き : 平成30年10月27日(土) 13:00~16:00
と ころ : クロスランドおやべ「セレナホール」

日 程

12:30~13:00 受 付

《社会福祉大会》

13:00~14:00 ○ 式典(表彰)・議事

14:05~14:50 ○ 福祉作文講評
○ 福祉作文朗読
(小・中・高校生 最優秀者 各1名)
○ 福祉教育実践事例発表
(富山県立小矢部園芸高等学校)

15:00~16:00 ○ 講 演
演 題 「楽しく脳トレを始めましょう」
講 師 おやべ脳トレクラブ

16:00 閉 会

◆「福祉の店」出店コーナー

12:00~16:00 エントランス

[溪明園・福祉作業所あけぼの・トライ工房・斉藤商店]

被表彰者 名簿 (敬称略)

★ 社会福祉協議会長 表彰

◇ 個人の部

吉岡 郁子 (八和町)	高藤 孝一 (藤 森)
吉田 常良 (新富町)	永井 理香 (後 谷)
村上 保英 (道坪野)	中村 博美 (下 中)
松本 正子 (七 社)	吉田 紀代 (末 友)
竹越 栄俊 (水 牧)	山下 千浪 (論 田)
✓ 中田 榮 (清 水)	山田真由美 (岡)
柴田加代子 (水 島)	清都 薫 (高岡市)
砂田 則男 (観音町)	上埜 盛生 (新富町)
沼田 市郎 (蓮 沼)	

◇ 団体の部

松寿会 小神支部

「てんとう虫」グループ

★ 善意銀行頭取 感謝

◇ 団体の部

小矢部市長寿会連合会

福祉作文入選者 (市内小・中・高校よりの応募)

◇ 小学生の部

最優秀	蟹谷小学校	中田 杏南	6年生
優秀	石動小学校	中川 恋響	6年生
優秀	石動小学校	坪野 琴美	6年生
✓ 優秀	津沢小学校	佐土 悠太	5年生

◇ 中学生の部

最優秀	石動中学校	室崎佳菜美	3年生
優秀	石動中学校	道海 太貴	1年生
優秀	大谷中学校	能村 紗弥	3年生

◇ 高校生の部

最優秀	となみ野高等学校	川原 果琳	3年生
優秀	小矢部園芸高等学校	中川 宏美	1年生

平成三十年度

社会福祉作文 【抜粋】

◇小学生の部

◆◆優秀◆◆

ぼくが手すりになる

津沢小学校五年 佐土 悠太

ぼくの家には、九十六才の曾祖母がいます。おばあちゃんは、こ数年大きな病気、けがをしていますが。自分で自分の洗たくをしています。たまに、げん関そうじや畑の草むしりもしています。おばあちゃんの部屋は、二階にあります。毎日階段を上り下りしています。それくらい元気なおばあちゃんです。でも、周りの家族は、熱中しようにならないか、階段から落ちたりしないか、と心配しています。そんな心配をよそに、おばあちゃんは、「足の運動。足いたても、動かさなければ歩けんくなる。」そう言って、毎日階段を上り下りしています。そう言われると、やめてほしいけど、なかなかやめると言えません。そんなおばあちゃんも今年になって、よくころぶようになりました。どうしてそんなによくころぶのだろう。足こしがよわくなった

のかな。気になって、おばあちゃんをよく見るようになりました。すると、何にでもつかまって歩いていく事が分かりました。

ある日、ぼくのすわっているとなりの、だれもすわっていないすにつかまって、いすがひっくり返りました。その時は、いすがたおれただけで、何事ありませんでした。もし、おばあちゃんがたおれていたらと思うと、とてもこわくなりました。そしてついに、大けがをしました。おばあちゃんは、茶の間にいました。立ち上がろうとまどわくにつかまり、手がすべって左耳を強くぶつけたのです。耳の手前、耳のおく、耳のうらをきり、合わせて十一針ぬう大けがでした。大事にいたらなくて安心した反面、どうしてこんな事になったのか考えました。

家には手すりが階段だけにしかありません。それに、だんさだらけです。手すりをいろんな所に付けたり、だんさを無くしてあげたいけれど、ぼくにはできません。なので、立ち上がる時にかたをかしてあげる。歩く時に手をつないであげる。ぼくが、手すりになってあげたらいいと思いました。すると、おばあちゃんは安心して歩けると思います。いつもはできなくても、できる時にはたすけてあげたいです。そしておばあちゃんだけではなく、だれにでも手をさしのべられるような人になりたいです。

